



■シドニー日本クラブ会報誌

JCS 40周年 1983 ▶ 2023

40

May 2023

シドニー日本クラブ(JCS)は、オーストラリアに住む日本人・日系人家族の親睦を図り、オーストラリア社会の一員として日本文化の定着と維持に努め、他の諸民族の人たちとの相互理解の向上を図ります。



創立40周年記念パーティー大盛況！
カウラに桜の木を植樹しました
シティ校が特別支援クラスを新設

2023年 JCS創立40周年記念イベント

第二弾

カウラに桜の苗木を植樹

日時:4月15日(土) 15時

場所:カウラ(サクラ・アベニューとエビス・ストリートの角)
カウラに日豪和解のシンボルとして、桜の苗木を植樹してきました。(詳細は本誌5ページ)



第三弾

創立40周年記念パーティー

日時:4月28日(金) 6pm~

会場:Royal Automobile Club of Australia

40周年記念ディナーパーティーを、1903年設立の歴史あるRACAで行いました。(詳細は本誌6・7ページ)



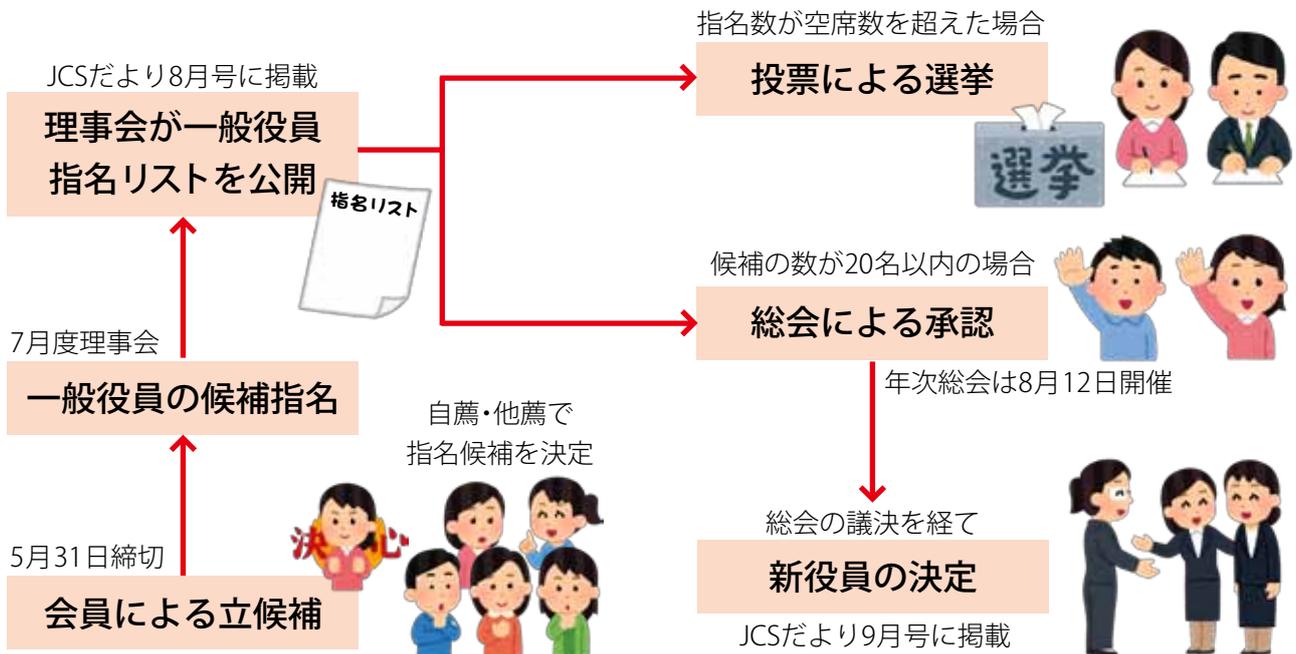
2

今年役員改選の年です。

シドニー日本クラブの役員任期は2年間です。そのため2年に一度、役員改選があります。

JCSの会則第17条(理事会の構成と役員)に、役員は「会則第18条に基づいて本クラブの年次総会にて承認される。」とあります。新年度の年次総会は、8月12日3~4時(親睦の会の後)の日程で、チャッツウッドのドカティセンターで行います。新役員の承認のほか、事業報告と計画、決算報告と予算案などを討議します。

会則第18条(役員を選出)に従い、次期役員立候補受け付けと、役員選出及び承認の手続きを説明します。



先月の理事会から

◆2023年JCS40周年の事業計画

- カウラへ桜の木を寄付&記念植樹4月15日(土)・16日(日)
コステロ、水越、斉藤、ホジュキンソン、リヒター、渡部が参加し、15日に植樹式。ウェスト市長と、カウラカウンシルのGM Paul Devery氏も臨席。桜の植樹式後、POW墓地と日本人墓地にて献花を行う。
- 創立40周年記念パーティー
4月28日午後6時。会場：RACA(参加者80人を予定)。
MC(日本語で)阿部/受付(マーン、渡部) / ラッフル担当(ホジュキンソン、斉藤、林) / トリビア(松隈・斉藤)
▷名誉会長の徳田総領事、Zhuウィロビー副市長の挨拶
▷商工会議所合田副会頭による乾杯の音頭
▷田中氏の弾き語り
▷40年の歩みスライド上映(水越) BGMの確認
▷歴代会長(6代佐藤、8代チャーカー、9代水越)と創立メンバー(リヒター)の紹介(コステロ)
▷トリビア(松隈・斉藤)

◆銀行の手続き

- BOQのAuthority Documentに記入して、3月2日にリヒター会計、水越副会長が出向いて手続きを行った。
- WPC銀行で会計が使用するデビットカードを申請中。
- 将来のイベントスポンサーを視野に入れ、Ultimo地域に貢献しているBendigo銀行とのミーティングを予定。

◆キモノオーストラリアの活動について

- 7月1日・2日に開催される、漫画・アニメ・コスプレファンのイベントSMASHへの出店申請完了。3万人以上の入場者を見込む。店舗数は55で2日間の出店料は\$1900。キモノオーストラリアとJCSとのコラボ企画。
- 5月予定のポップアップはBalmainで土・日の2日間開催する。(4日間\$550(JCS負担\$275)で賃貸。)

◆総領事館関係

- 令和5年4月参議院議員補欠選挙及び衆議院議員補欠選挙の在外公館投票が実施される予定です。
- 3月27日からパスポートのオンライン申請が開始/申請手続きが変わりました。
- シティ校への政府補習校指定が確定し、今年も援助が行われる。今後ダundas、エッジクリフ両校の指定も検討。

◆今後のJCS年間行事予定

- 7月8日 JCSフェイト。会場使用料(\$767.37)。
- 9月9日 日本の祭り(Chatswood)会場費は約5,000ドル。その他に清掃費等が約1500ドル。

◆その他

- JCSのTシャツを作成し、20枚をソフトボール部へ寄贈
- チャリティー活動の登録更新について、小規模の寄金

- 2023年4月定例理事会 4月5日 7:00~9:00pm(対面・Zoom)
出席:野田領事、コステロ、水越、松隈、リヒター、マーン、斉藤、林、多田、阿部、渡部
欠席:チャーカー、ホジュキンソン、石山、堀田、川上、小柳
- 会員世帯数:360世帯(一般83世帯・学校277世帯)
- 次回理事会:5月3日(水)19:30より(Zoom)

- 活動団体は登録の必要はないため登録更新は行わない。
- 対面理事会:6月7日(指名役員を決定)、7月5日(開票)、8月2日(総会準備)、9月6日(祭準備)、10月4日、12月6日の19~21時、並びに総会を8月12日3~4時(親睦の会の後)の日程でドカティセンターセンター予約完了。
- 来年度(2024年1月~12月)からの「JCSだより」電子版化について。今年半ばから告知をしていく。

◆学校からの報告

- シティ校:14クラス、生徒数215名、141世帯
3週間にわたりクラス保護者会を開催し、クラス担任と保護者の顔合わせ、今年一年の授業計画や宿題、家でのサポートの仕方などについて話し合った。3月25日、椋山女学園大学の山田教授と学生5名が来校しクラス見学。午後は、スピーチコンテスト実行委員会を行い、昨年同様クラス発表会を3学期に小学部、4学期に幼児部で開催することに決定。2学期3週目のイベントBig Morning Tea(休み時間に食品や文具、パンなどを生徒が日本語を使って買い物をする。一部収益は、Ultimo校に寄付)は、保護者有志が中心に企画をしてくれ4年ぶりの開催に。
特別支援クラス開催に向けての会議を関係者で行った。2学期5月27日、6月24日にトライアルを実施する。
- ダundas校:10クラス、138名、92世帯
今年の1学期、州選挙のために学校が使えなかったオンライン授業を含む9週が終了する。前年度よりも少し増えた生徒人数も、また途中退学等の知らせがあり、幼児部にはできるだけ減った席への編入を組み込む予定。
日本との行き来が容易になり、やっと行事へのサポート(節分豆やひなあられの配布等)が元通りになった。
2学期第1週に保護者会・JCS年次総会を予定しているが、教材費の徴収について討議予定となっている。
Minister's Awardの候補者選定も終了したが、FCLSの新ポータルサイトがうまく機能しておらず、グラント申請手続きが進んでいないのが心配である。
- エッジクリフ校:5クラス、62名、44世帯
1学期は初日に素敵な雛人形と共に子供達の成長を一緒にお祝いすることができた。各クラスでひなまつりについて学んだ後、クイズや工作などひなまつりに関する様々な授業が展開され、子供達の記憶にしっかりと残ったようだ。日本の伝統行事を一緒に楽しみながら学べることは日本語学校にとってとても大切なことであり、今後もしっかりと続けていく。避難訓練やロックダウン等も無事に終えることができた。
懸案の教員補充も確保でき、2学期から新しい態勢で学校運営が始まる。国際クラスが当初の生徒数の倍に増えたことで、より充実した授業内容が期待されている。



今年、シドニー日本クラブ（JCS）は創立40周年を迎えます。1983年の設立から40年…。JCSはもちろん、日豪間にも、世界でも様々な出来事がありました。みなさんにとってこの40年にはどんな出来事がありましたか？みなさんの思い出を投稿してください。会員投稿は、jcs@japanclubofsydney.com までお願いします。

1991年から1994年までの主な出来事

●サザランド市が東京都中央区と姉妹都市 / 4州の日本クラブ連合組織「全豪日本クラブ」設立（1991年） ●紀宮さま来豪 / JCS南校設立（1992年） ●海外有権者の会設立 / JCS北校設立（1993年）。 ●チャリティーボールを開催し、ロイヤル聾盲児学校に寄付（1994年）。

1983年、ホーク首相とキーティング財務相のコンビでオーストラリア経済の自由化を推進し、その一環として数多くの日本企業や日系の銀行がオーストラリアに進出して来ました。特に日系企業のオーストラリアへの進出を後押ししたのは、資源の少ない世界第2位の工業大国であった日本と、資源大国のオーストラリアは、双方にとって最も有益な共存共栄の実現を可能にする関係であるという認識をお互いが持ったからです。私もこの経済相乗効果の恩恵に預かり某日系企業の旅行代理店に勤めて「呼び寄せ」「里帰り」ツアーを担当し大忙しの日々を送っていました。このツアーを利用する人の中にJCSの会員も沢山いらっしゃいました。担当者になりシドニーの日系コミュニティの存在を初めて知りました。

1991年後半、日本ではバブル崩壊が始まり、その余波はオーストラリアの日系企業にも広がり、少しずつ日系企業の縮小や撤退が始まりました。他方、オーストラリアでは割引航空券の売り出しが始まり、これをきっかけにオーストラリア人の旅行熱に火が付いたように思います。それまでオーストラリアでは国内外どこへ行くにも高額の正規運賃でしか旅行できませんでした。例えばそれまでシドニー・パース間は片道600ドルでしたが、割引料金を利用すると往復で300ドルと4分の1になったのを記憶しています。50ドルで販売されていた行先不明のミステリーツアーもこの頃の話です。

香港返還を1997年に控え、沢山の香港人が海外移住を始めました。移住先として人気があった国はアメリカ、カナダ、そしてオーストラリアも含まれていました。香港人がオーストラリアに沢山入ってきたお陰で中華料理の質がぐんと上がったのもこの頃でした。このような恩恵もありましたがその逆もあり、オーストラリアの不動産が徐々に上がってきました。当時なんでも安かったオーストラリアでも物価が高くなっていく気配がありました。私も30代になったことだし、ユニットを購入しようと探し始めたのは1992年でした。半年近く探したのち一人で住むのに手頃なユニットを見つけ、いよいよ住宅ローンを組むことになりました。銀行の人が大変親切に書類

の説明をしてくれ、当時のファーストホームバイヤー助成金や低所得者助成金等の書類を用意してくれたり大助かりでした。それでも不動産売買のために弁護士を雇うなどわからないことだらけでビックリしました。

1992年12月、日本から新婚旅行で来ていた花嫁失踪事件がありました。各旅行代理店にも連絡が来て、このニュースは日本人社会にも大きな衝撃を与えました。失踪から4日後に花嫁は無事発見されました。当時私の友人が花嫁と警察の通訳をしていたのですが、花嫁本人はこんな大事件になっていることを知らないようでした。もちろん私の友人も守秘義務があるのでそれ以上詳しく話してはくれませんでした。

1993年、私事ですが結婚と出産をしました。結婚式は披露宴を兼ねて挙式官を呼んで人前結婚式を、ハーバーブリッジが見えるコミュニティホールを借りて行いました。その後ケータリングを頼んで披露宴を開くという手作りの結婚式でした。日本の友人達は結婚式場やホテルの広間を借りての結婚式がメインだったことを考えると、今で言う地味婚になりますね。シドニーに住んでいたからあった選択肢だったのかもしれませんが。出産は病院ではなくバースセンターでした。病室というよりまるでホテルの一室のような応接セットがあり、シャワー・トイレがついていて、キングベッドがある素敵な部屋でした。つけっぱなしのラジオからは「駐車違反の罰金が今年一年でいくらでした」というようなことを陣痛中に聞いて「結構なお金になるんだ」と考えたのを覚えています。無事子供が生まれて夫と赤ちゃんと3人で川の字になってバースセンターのキングベッドでぐっすり寝たのを覚えています。「へ～、オーストラリアはこんなこともできるんだ」と、つくづくオーストラリアは良い国だなと思った出来事でもありました。

一年間の育児休暇中に夫の仕事でシンガポールに半年住むことになりました。メインストリートのオーチャードロード近くのサービスアパートメント暮らしは便利で快適でした。食べ物は美味しく、安く、日本製の物は何でもありました。ただ一つオーストラリアと違うのは近所に緑の公園がないことでした。子供を連れて散歩や日向ぼっこもできないくらい暑いせいもあるのですが、週末になるとボタニックガーデンはフィリピン人メイドのたまり場となっているのでした。私は海や緑の多い公園がすぐ近くにある、自然いっぱいのオーストラリアの魅力が再認識したのでした。（青い鳥）

40周年記念カウラに桜の木を植樹



4月15日(土)、コステロ、水越、斉藤、ホジュキンソン、リヒター、渡部の6人がカウラに向いて桜の木の植樹式に参加しました。当日は、カウラ市長ウェスト・ビル氏、市議会議員のスミス・ポール氏、墓地・空港管理者のポーター・デイビッド氏も臨席されました。また、植樹した桜の木のケアをされるベネット・エリオット君のお母さんと妹のローラちゃんにも立ち会っていただき、無事に桜の植樹式を終えることができました。なお、当日は、親睦の会事務局長のピラス康子さんはじめバイク仲間の4人がシドニーからオートバイで駆けつけてくれました。

桜の苗木はサクラ・アベニューとエヴンス・ストリートの角で、カウラブレイクアウトの舞台となった捕虜収容所跡地を見下ろす絶好の場所に植えられました。ウェスト市長は、JCSの記念すべき40周年の一環として桜の苗木がこの場所に植えられることになったと宣言され、加えて日本人コミュニティの継続的なカウラへのサポートと友好関係に感謝の意が表されました。

続いて、参列者全員が順に記念ショベルを使い苗木の周りに肥料の草をかけ、最後に記念写真を撮って無事に植樹式を終えました。

植樹式の後には、ウェスト市長と共にカウラ戦争墓地と日本人墓地を訪れて献花を行いました。日本人墓地では西本願寺オーストラリア開教事務所長でもある渡部事務局長の読経により、参加者全員で亡くなられた方へ手を合わせました。

桜の木は捕虜収容所跡地を見下ろす場所に植えられましたので、毎年桜祭りと慰霊祭に参加するツアーでは、桜の木の成長ぶりが確認できると思います。ぜひ、会員のみなさんも機会があれば訪れてみてください。

今回のカウラツアーは晴天にも恵まれて、無事執り行うことができました。



シドニー日本クラブ創立40周年記念パーティー

シドニー日本クラブ創立40周年
The JCS 40th Anniversary
Commemoration Dinner
Friday, 28th April 2023

40



JCSの40周年記念ディナーパーティーが、市内サーキュラーキー近くの由緒あるRoyal Automobile Club of Australiaにて、JCS名誉会長である徳田修一総領事夫妻はじめ多くの来賓の皆様のご臨席の下、JCSとのお付き合いのある企業代表の方々、イベント関係者、そして多くの会員の皆様、合わせて80人が集いお祝いの宴が開かれました。

阿部理事の司会で午後6時過ぎに開宴し、徳田総領事、Zhuウィロビー副市長からの祝辞と、シドニー日本商工会議所の合田副会頭の発声による乾杯で食事が始まりました。

美味しい食事に舌鼓を打ちながら、田中誠さんの懐かしの日本の歌のステージ、水越副会長の解説によるJCS40年の活動を振り返るスライドショー、歴代の会長紹介、そして創立メンバーであったリヒター理事からの言葉、松隈副会長によるテーブル対抗トリビア、そして林理事によるラッフル抽選と続き、宴も頂点に達したところで、コストロ会長の閉会の挨拶で楽しかったパーティーが無事終了しました。

この宴を成功裡に終えるために協力いただいた理事の方々、ご苦労様でした。そして出席された会員の皆様、ご寄付を下さった皆様、本当にありがとうございました。皆様のお陰で心に残る素晴らしい40周年記念パーティーとなりました。心よりお礼を申し上げます。



6



佐藤 第6代会長



チョーカー 第8代会長



水越 第9代会長



創立会員のリヒター理事



司会の阿部理事



スライドショーで説明する水越副会長



ラッフル賞品
と当選者



シドニー日本クラブ創立40周年記念パーティー



挨拶される徳田総領事(左)と、Zhu副市長 合田副会頭が乾杯



パーティーの準備に奔走した理事の皆さん

【メッセージ】 JCS40周年を迎えて 創立者・初代会長(1983～1986年) 保坂佳秀



シドニー日本クラブの皆様、40周年記念のパーティー、おめでとうございます。思い起こせば40年前、シドニー在住の日本人移住者の同志と諮り、会則、役員名簿を添えて総領事館に会費足の届け出をしたのが、まざまざと目に浮かびます。40年の時を経て、立派な会に発展をしました。これはひとえに歴代の会長ならびに役員ボランティアの方々のご努力によるものです。僭越ですが、お礼を申し上げます。

わたくしはあいにくと昨年11月に脳梗塞に侵され、半身不随の治療中で、残念ながら皆様にお会いすることができません。どうぞ本日の祝宴をお楽しみ下さい。



テーブル対抗トリビアクイズ

【特別寄稿】 JCS40周年を迎えて 第7代会長(2000～2007年) 宮下義夫



私はこの5月に97歳になるので、100歳の準備もしなければと思ったりするようになりました。2016年にオーストラリアから日本に帰り、今はのんびりと過ごしています。オーストラリアでの約30年のうちの8年間、シドニー日本クラブ(JCS)の会長とシニア会会長も兼務し、

家内とこの会を軌道にのせるよう頑張りました。

JCSはシドニーに住む永住者が中心で、日本企業の社員が中心の日本人会とは別の会で、当時、シドニーには日本人がおよそ2000名くらいいると言われていました。JCS創設当時、今ほど活発で賑やかになるとは考えていませんでした。とにかく楽しかったのは年に1回のゲーム大会でした。ウィロビー市役所の大講堂でパーティーがあり、子供たちの遊びなど色々あり、ゲームが上手な人、歌を歌う人、わあわあ楽しんで賞品があったり賑やかに過ごしました。

毎年9月には、チャッツウッド市内を数十組の会員が音楽や踊りなどでメインストリートを潤歩する祭りがあります。日本人の盆踊りの行列は異色で強い印象を与えるものでした。1時間余りの行進で、各国代表の様々な民族衣装を

着た人達を見るのは珍しい光景でした。各国がそれぞれ違うので、珍道中で面白いものになり楽しんでいました。

また、ジュニアゴルフ協会を設立して、ゴルフ大会を開催しました。時にはプロから子供達と一緒に習いました。市の方々とも仲良くなり、子供たちと交流でき、とても楽しい時間でした。ゴルフはプロのアランさんの指導で、毎週1回コースに出て練習しました。毎週教えを受け、10年の間でたくさんの子供達が卒業して、プロに何人かなるのではと期待しましたが、結果ゼロでちょっとガッカリでした。

会長をしている間に、中国旅行、四国八十八ヶ所霊場を巡拝し、有名な方々をお呼びしたり、とても有意義で楽しい8年だったと思います。JCSの会長を務めて、日本人社会とオーストラリアの融和に努めたり、オリンピックやパラリンピックに際し、多くの会員とボランティアで選手たちのサポートに努めました。日本とオーストラリアの交流に尽力したということで、総領事より表彰していただきました。

JCSが40年を迎えるということは、とても素晴らしいことです。シドニーの中で日本人の皆様が気持ちよく仲良く暮らせることを強く望みます。オーストラリアの皆さんに恩返しをしてよかったと思っています。

親睦の会 だより

- A担当 (North Sydney以南) 加藤真理 (Tel: 0405-235-365)
Email: marikato777@gmail.com
- B担当 (Chatswood以東) : 朝比奈富美子 (Tel: 9453-0058)
Email: fumikopixie@gmail.com
- C担当 (St.Ives以北) : 朝比奈富美子 (Tel: 9453-0058)
Email: fumikopixie@gmail.com

親睦の会役員

会長: 林さゆり、副会長・会計: リヒター幸子、幹事: 加藤真理、事務局長: ビアス康子
ボランティア: 朝比奈富美子、カーター洋子、斉藤なお子、橋本克子、ファレル道子 (五十音順)

会員募集

シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジターも大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

5月例会「みんなで楽しくフラダンス」

ハワイの民族舞踊である HULA(フラ)では、手や足などの動作で、自然や物そして感情を表現します。心地よいハワイアンソングと共に、踊り手も観客も、自然と気持ちが安らぎ、緩やかで癒される時間が流れることでしょう。

表現や振付けの解説と手ほどきを頂き、観て楽しむだけではなく、試しに踊ってみたいと思われる方は、一緒にフラダンスの魅力を味わいましょう。

- 日時: 2023年5月27日(土) 12:30~15:00
- 会場: ドガティセンターThe Dougherty Community Centre
7 Victor Street, Chatswood
- 出演: JCSフラアロハ・ハワイアングループ
- 会費: (お茶・コーヒー・紅茶、会場費込)
- 親睦の会会員 5ドル
- 親睦の会非会員 (JCS会員) 10ドル
- JCS非会員ビジター 15ドル
- お弁当の注文: 特製和食弁当\$15
- 申込みメ切り: 5月17日(水)



6月例会 日本国総領事による講演

「シドニー勤務9カ月の感想と最近の日豪関係」

- 日時: 2023年6月3日(土) 12:30~15:00
- 講師: 在シドニー日本国総領事 徳田修一氏
- 会場: ドガティセンターThe Dougherty Community Centre
7 Victor Street, Chatswood
- 会費: (お茶・コーヒー・紅茶、会場費込)
- 親睦の会会員 5ドル
- 親睦の会非会員 (JCS会員) 10ドル
- JCS非会員ビジター 15ドル
- お弁当の注文: 特製和食弁当 15ドル
- 申込みメ切り: 5月24日(水)



JCSのクラブライフ



シドニーソーラン踊り隊

毎週土曜日に小学校の体育館で練習をしています。

私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと様々なイベントで踊ります。一緒に踊りたい方、大歓迎！お気軽に練習にご参加ください。

練習日：毎週土曜日2時～3時

場所：Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray)

お問い合わせは、Email: jcs.soran@gmail.com まで。

<http://sydneySORAN.wix.com/dancetroupe>



JCSフラアロハ・ハワイアングループ

JCS Hula Aloha Hawaiian Groupは、明るく楽しく美しく、生き生きと生きるをモットーに踊っています。

楽しく踊って元気になりませんか？

ご興味のある方、先ずはご連絡下さい。

見学歓迎。年齢は問いません。

練習日：毎週火曜日午前11時～12時30分

場所：Dougherty Community Centre, Chatswood

お問い合わせ：e-mail : jcshulaaloha@gmail.com Ayaまで



JCSソフトボール部

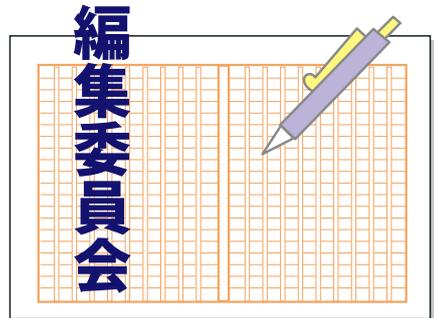
ソフトボール大会は毎年5月と11月の2回開催しています。9

昨年5月の秋季大会では優勝、11月の春季大会は3位でした。

JCSソフトボール部では女性選手を急募中です！一緒に優勝目指しませんか？家族で応援に来ませんか？興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール：adasada@hotmail.com または、

電話：0402-048-570 (ソフトボール部部长 安達さだのり)



編集委員会

シドニー日本クラブの会報誌「JCSだより」を編集しています。会員からの投稿をお待ちしています。また、誌面作りに興味のある方、一緒に会報誌を作りませんか？

興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール：jcs@japanclubofsydney.org または、

電話：0421-776-052 (JCSだより編集長 渡部重信)



教育支援委員会

シドニー日本クラブの日本語学校三校の運営に関する支援を行っています。その他、継承日本語教育についてのセミナー活動なども行っています。

お問い合わせは、以下までお願いします。

メール：jcs@japanclubofsydney.org または、

電話：0421-776-052 (JCS事務局)

日本語体験と新たな試み

イベントが盛りだくさんの1学期も無事に終了しました。今年度のクラス保護者会は対面で行うことができ、喜ばしいことにたくさんの保護者の方に出席いただきました。

2学期には、こどもの日に続いて、ビッグモーニングティーや母の日、父の日、七夕、そして授業参観を予定しております。ビッグモーニングティーはFund Raisingのイベントで、休み時間に子ども達に保護者からご寄付いただいた食べ物や文具を販売いたします。子ども達は、実施的な授業の一環として「自分で日本語を使用してお買い物体験」を行います。この企画にはたくさんの保護者の方がボランティアに立候補してくださいました。多くの方々の協力のもと、子ども達が安全かつ楽しくお買い物体験ができるよう入念な準備をしております。

また、2学期からは特別支援クラスのトライアルも始まります。このクラスは通常クラスにて入学することが難しい生徒にも日本語の学習ができるような機会を提供したいという思いから設置しました。私たちの新しい試みが日本語学習がしたいと思う多くの人たちに広がっていくことを期待しております。

10

クラス紹介 カシオペア座組

カシオペア座組は、学年ではYear 5からYear 7の子たちがいて、人数は14人です。クラスの全体的な雰囲気はすごくエネルギーでアクティブな、自分の意見を積極的にためらうことなく発言してくれる子たちが多いです。グループ活動やアクティビティでは、共に友達と協力しながら学び合っています。

毎回、授業の1時間目には、4年生の漢字を読んで書けるように、漢字テストを行っています。3時間目には、みんなで歌を一緒に歌います。1学期は『ごんぎつね』という物語文と都道府県を勉強しました。都道府県の学習では班で都道府県名を覚えて、ミッションにクリアするというアクティビティをして全班クリアしました。都道府県名を答えるとき、友達に一生懸命ヒントを出したり、また個人で全部クリアしたいという子もいて、一人で範囲のす

べての都道府県を答えることにクリアした子もいました。

物語文の『ごんぎつね』では常に登場人物の心情の変化を読み取り、難しい表現もでてきますが楽しく学習しています。

歌は1学期は『世界に一つだけの花』を歌いました。練



習の仕方はその日によってどういう形態で行うかは決まっていますが、よくみんなで輪になって一緒に歌の練習をしています。クラスにウクレレを弾くことができる子がいるので、その子の伴奏でクラスのみんでアカペラで歌ったり、また1学期の終わりの最後の日には、南十字星組の生徒と一緒にコンサートを開催しました。初めてクラスの友達以外の子と一緒に歌うことができ、一生懸命真剣に歌ってくれ、すごく良い締めくくりの日になったと思います。

その後はクラスのみんで輪になって、1学期を振り返りました。子どもたちは「もう終わったのっていうぐらいあっという間にすぎた。けど楽しかった」「漢字のテストが前よりできるようになった」など、恥ずかしがりながらも自分の言葉で素直な気持ちを伝えてくれ、多くの子が学校が楽しいと言ってくれました。

日本語を楽しく学ぶことができるよう、また力をつけることができるよう、授業を工夫することに日々頑張っています。みんなと過ごせる毎日毎日を大事にしながら、このJCSでの日々が子どもたちにとって価値あるものになるように、日々を素晴らしいものにしていきたいです。

(担任:中野京華)





JCS日本語学校ダングス校 JCS Japanese School Dundas

学校 Dundas Public School (85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)

連絡先 PO Box 1072, Dundas, NSW 2117 電話 0411-734-819 授業 毎週土曜日 / 9:30~12:15

Email jcs-jpschdundas@live.com Web http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html

2学期始動

1学期が無事に終了し、4月29日から2学期がスタートしました。1学期は新入生にとっては未知のダングス校であったため、学校生活に戸惑う様子も見られましたが、授業にも慣れてきた2学期には、より一層お友達との友情を深め、勉学に励んでくれるのではないかと期待が膨らみます。今学期は、七夕や生徒も保護者も楽しみにしている授業参観日を予定しており、さらに多くの笑顔が見られることでしょう。

クラス紹介 山河組

山河組では、林和子先生ご指導のもと、Year7からYear12までの合計13名の生徒が学んでいます。小学校5年生の漢字なども学習しており、難易度の高い漢字の習得に向け、生徒たちは毎週授業にしっかりと取り組んでいます。今回も教室に伺い全員にインタビューをさせていただきましたが、事前準備の段階で和子先生より「このクラスは会話ができる生徒が多く、受け答えもきちんとできるから複雑な質問でも大丈夫ですよ」と心強いお言葉をいただきました。質問に答えてくれるかな…と少し不安もありましたが、そんな不安を吹き飛ばしてくれるようにどんどん手を挙げてくれ、時には面白い回答もあり、笑い声の絶えないインタビューとなりました。高学年という難しい年頃ではありますが、とても意欲的な生徒が多く、今年1年の成長が楽しみです。



Q1:ダングス校の好きなところはありますか？

A1:友達と話し合いができるところです。**A2:**運動会。**A3:**友達と会えるし、日本語を学べるところ。**A4:**面白い漢字を学べるところ。逆三角形の漢字を学べるところが好き。**A5:**運動会が好き。**A6:**運動会があるし、友達に会えるし、パンを買えるところがいい。**A7:**日本の文化を知ることができる。**A8:**友達といると楽しいし、一緒に勉強できる。**先生:**お友達がいると一緒に学べ、色々共有できるという安心感がありますよね。

Q2:好きな漢字や言葉はありますか？

A1:「塩」！自分の苗字にあるから。**A2:**「やればできる！」**A3:**漁師の「漁」。**A4:**「願」**A5:**「川」。簡単だから！**A6:**「夢」**A7:**「一」。実は一番難しい漢字だと思う。**A8:**

「美」。自分の名前にも入っている。**A9:**「花」。**A10:**「草」



Q3:次に日本に行ったら、何がしたいですか？

A1:日本に行ったら美味しいものを食べて、ポケモンセンターに行く。家族にも会えるし、色々なアクティビティができる。**A2:**日本の学校で勉強したい。**A3:**おばあちゃんと一緒に露天風呂付きの宿に泊まりたい。**A4:**家族と雪を見たい。**A5:**ディズニーランドに行きたい。**A6:**USJに行きたい！**A7:**私は北海道にスキーに行きたいです。**A8:**私もスキーに行きたい。**A9:**コンビニに行きたい。**A10:**ダイソーとかセリアとか、100円ショップに行きたい。コンビニに行きたい。北海道にも行きたいし、スタジオジブリの美術館にも行きたい。**A11:**コンビニのおにぎり全種類買って、駄菓子屋にも行って、おばあちゃんの家に行き行ってゲーム機で遊びたい。**A12:**ゲームセンターに行きたい！**A13:**ショッピングセンターにも行きたい。日本の1円玉ももらいたい。



どの生徒も日本訪問をととても楽しみにしており、それが日本語学習のモチベーションにつながっているのかなと思わせてくれるインタビューでした。和子先生、山河組の皆さん、ご協力ありがとうございました。

林和子先生より

山河組の担任、林和子です。山河組は、現在男子3名、女子10名の13名です。5年生の国語の教科書を基準にして勉強しています。

新出漢字では、同じ読み方の漢字や、形の似た漢字など、かなり高度な学習をしています。ローカル校と土曜校の両立は大変ですが、頑張っています。

生徒はみんな高学年ですから、授業態度も落ち着いて、真面目です。時間に余裕ができた時は、折り紙、漢字ビンゴ、しりとりなどをして楽しんでいます。



いよいよ2学期が始まりました！

2学期は子供の日から始まり、家族に関する行事が多い学期です。コロナも落ち着き普通の学校の風景が戻ってきましたので、この機会に子供達の日本語学習を一番に応援している保護者の方々に授業に参加してもらえると良いなと思っています。子供達が日本語を頑張ろうと思う大きな理由の一つは『お母さん・お父さんと日本語を話したいから☆』ではないでしょうか。クラスに入って一緒に日本語を使う機会を作ることによって子供達の日本語学習の意欲がさらに高まってくれたらと思います。新学期もエッジクリフは教員・スタッフ一同呼吸を合わせて子供達の日本語学習のため知恵と時間を注ぎたいと思います！みなさんの学校もエッジクリフも楽しい2学期になりますように☆。

クラス紹介 かえで組



かえで組は、Year1からYear3までの10人で元気に1学期をスタートしました。クラスの特徴は、教室でよく手が上がり、発言が非常に多いことです。授業の始まりに、日直の号令で挨拶をしますが、着席後すぐにその週にあったこと、週末や次の週の予定などをどんどん話してくれます。宿題で書いた作文の発表も、ただ読み上げられたものを聞くだけでなく、読まれた内容についてコメントをしたり、質問をしたりと賑やかに進んでいきます。避難訓練やロックダウン訓練の際は、日本の小学校やローカルの学校で体験したこと、身の回りの人から聞いたことなど、さまざまなエピソードを共有することで、災害や事故・犯罪が起こりうることを身近に感じ、防災防犯意識を高めることができましたように思いました。

今年度は一年下の教科書を終わらせる予定ですが、今のペースだと二年生の教科書にも少し触れることができそ



うです。漢字は毎週6個ずつ勉強しています。クラスでそれぞれの漢字を一画ずつノートに書き写しながら、読み、語彙、画数や書き順を学び、過程では一人でノートを確認しながら宿題ができるようにしています。読解は、語彙の確認、音読、ワークシート、工作などで読んでいるものを理解しています。また、毎週の宿題で、短く書き換えられた物語などをおうちの人などに読んでもらっていますが、コツコツと続けることで進歩も見られ、また、ビデオチャットで日本に住む祖父母などに読むことで、さまざまな人と日本語で会話をするきっかけにもなっているようです。

クラスで音読する際には、一人ずつ順に読んでいく、教師の朗読の後に続いて斉唱する、身体を動かして演じながら読みすすめるなど、いろいろな方法で行っています。「くじらぐも」を読んだときは、教室の半分を空、残りの半分を校庭に見立て、大きな雲役の三人は空部分を自在に動き回り、残りの生徒は校庭部分でジャンプをしたりしながら、全員で読みました。語彙の確認でも身体を動かすことが多く、飽きずに勉強できています。工作は、短い時間で作れるシンプルなものほとんどです。トラックを折り紙で折った際には、いくつも作ってつなげたり、荷台に載せるものを考えて描いたり、あるいは、アイスクリームを折れば、何色も使っているいろいろなフレーバーを考え、アイスクリームショップを開いたりなど、子どもたちの想像力が羽ばたいていきます。作る過程で質問したい、説明したいという気持ちモチベーションとなり、みんなの会話がさらに弾むのも、かえで組さんの良いところです。

(担任:久保雅子)

総領事館からのお知らせ

※在シドニー日本総領事館からのメールマガジンの抜粋です。総領事館からメールマガジンが発信されていますので、こまめに最新情報を得るようにしてください。

今後の水際措置について

4月28日、新型コロナウイルス感染症に関する今後の水際措置の詳細が公表されました。措置の概要は以下のとおりです。

(1)新型コロナウイルス感染症が「新型インフルエンザ等感染症」と認められなくなる旨公表されたことを踏まえ、4月29日午前0時以降、水際措置を以下のとおり変更します。

※全ての入国者に対して、「出国前72時間以内に受けた検査の陰性証明書」及び「ワクチンの接種証明書(3回)」のいずれも提出を求めません。

・詳細は以下のリンク先をご確認ください。

https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo_2023C022.html

・出発前には海外安全ホームページをチェック！

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

百歳以上の長寿者調査

日本政府は、毎年「老人の日」(平成13年までは「敬老の日」)の記念行事として、百歳以上の長寿者の状況について「記者発表」を行うと共に、百歳を迎える日本人の方に対し、その長寿を祝いかつ多年にわたり社会の発展に寄与してきたことを感謝し、内閣総理大臣からのお祝い状及び記念品の贈呈を実施しています。

海外に在留している日本国籍保持者の方も調査・贈呈の対象となりますので、下記をご参照の上、該当される方、又は該当者をご存じの方は、当館までご連絡いただきますようご協力をお願いします。

(1)調査対象

1924年(大正13年)3月31日以前に出生した日本国籍保持者

【注1】調査の対象は、百歳以上の在留邦人です。

【注2】今年度の長寿表彰の対象は、1923年(大正12年)4月1日から1924年(大正13年)3月31日までの間に出生した在留邦人です。

【注3】自己の志望によって外国の国籍を取得(帰化)した方は、国籍法第11条第1項により、日本国籍を喪失しており本調査・贈呈の対象とはなりません。

【注4】当館管轄地域(NSW州、北部準州)外に居住する方は、最寄りの大使館・総領事館・領事事務所にご連絡ください。

(2)ご連絡いただきたい事項(分かる範囲で結構です)

○氏名とふりがな

○性別

○生年月日

○年齢

○本籍地

○連絡先の氏名、電話番号、メールアドレス

(3)回答方法

当館領事班まで電子メール(cgzairyu@sy.mofa.go.jp)またはお電話にてご回答願います。

(4)回答期日

本年5月17日(水)までにご回答願います。

(5)本件照会先

在シドニー日本国総領事館 領事班

電話:(61-2)9250-1000

Email: cgzairyu@sy.mofa.go.jp

13

シティ校が特別支援クラスを新設

JCS日本語学校シティ校では、特別支援クラス「さくら組」を開設するにあたりトライアルを実施いたします。トライアルをご希望される方は、student.city@jcs.org.auまでご予約をお願いいたします。

●**トライアル日程** 5月27日(土曜日)12時30分～1時30分

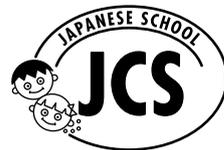
6月24日(土曜日)12時30分～1時30分

●**授業内容** 前半:お話(紙芝居、エプロンシアター、絵本、日本昔話など)

後半:日本語学習、Activity(工作、体を動かす、歌など)

●**参加条件** 親が同伴すること

ご質問のある方は、student.city@jcs.org.auまでお問い合わせください。



牛乳アレルギー

昨日Royal Automobile Clubで開かれたJCS創立40周年記念パーティーに参加しました。

JCS40年の歩みのスライドショー、歴代会長の方々からの苦勞話、田中誠さんの懐かしいフォークソングの数々、豪華な食事と飲み物、景品沢山のラッフル、そして何よりも40周年を心から祝う参加者の熱い気持ち…いやあ、とても盛り上がり思い出に残る楽しいひと時でした。会の運営に携わった役員の方のご尽力に感謝します。みなさん、50周年に向けて元気で頑張ってください。保坂さん、早く元気になってください。

さて、皆さん知ってましたか？

某食品メーカーの人から牛乳に関し驚くべきことを聞きました。近年何故こうも乳製品アレルギーの人が増えて来たのかというと、どうも牛乳製造のプロセス(Homogenization)が原因ではないかということでした。ちなみに、オーストラリアニュージーランドにおいては、乳幼児の2%が牛乳アレルギーを持っているそうです。

百科事典によると、「Homogenized milk(均質牛乳)とは、脂肪球を均質機(ホモゲナイザー)によって細かく均一化した牛乳のことで、この処理で脂肪球が分離することがなくなり、脂肪や蛋白質の消化もよくなって、味にやわらかみが出るなどの利点があるので、最近では市乳の処理工程では必ず均質化が行われている」。しかしながら、このプロセスにより牛乳の粒子が小さくなってしまい、そのため人によっては体内の免疫が影響されア

みなさん、知ってましたか？

このコラムでは一般的に知られていないような雑学の色々から、面白い興味深い話を書いていきたいと思います。



ルギー症状を起こすのではないかとということです。これはあくまでも仮説だそうです。その人曰く、プロセス前の牛乳(ノンホモ牛乳)を飲んでいて人たちにはアレルギーは起きていないとのこと。余談ですが、私がオーストラリアに来た1972年当時、高校の寮で出されていたのはノンホモ牛乳で、脂肪分がビンの上に浮いてしまうので、毎回ビンを振って脂肪分を混ぜてから飲んでいました。確かにその時点では牛乳アレルギーの話は一切聞いたことがありませんでした。牛乳アレルギーのことを少し調べてみたのですが、問題はそう簡単なものではないようです。ホモ牛乳のように粒子が小さい方が消化しやすく、アレルギーになる可能性が少ないという専門家もいました。また、牛乳アレルギーであった乳幼児のほとんどは、3歳から5歳くらいでアレルギー体質が改善するようです。牛乳アレルギーの原因究明のためにはまだまだ時間がかかりそうです。

14

スポーツ天国 SPORTS



166

メジャーリーグ in シドニー

日本では、WBCがすごい盛り上がりを見せ、その後も多くの日本人メジャーリーガーが大活躍しています。オーストラリア出身のメジャーリーガーもたくさんいますが、国内ではイマイチというか全くの盛り上がりがありません。

そんなオーストラリアですが、2014年3月22日・23日に、シドニーで史上初の大リーグ(MLB)公式戦、アリゾナ・ダイヤモンドバックス対ロサンゼルス・ドジャーズが行われたのを覚えていますでしょうか？(100年前のこの日に、シカゴ・ホワイトソックスとニューヨーク・ジャイアンツとの非公式戦が行われた記念だそうです。)場所は、SCG(シドニー・クリケット・グラウンド)この試合のために約2億円をかけて、クリケット場を野球場へと改装しました。私も是非観戦したいとチケット購入を試みましたが、即完売でゲットできませんでした。(在豪米国人が買い占めたのか?)再び公式戦が行われることを願うばかりです。



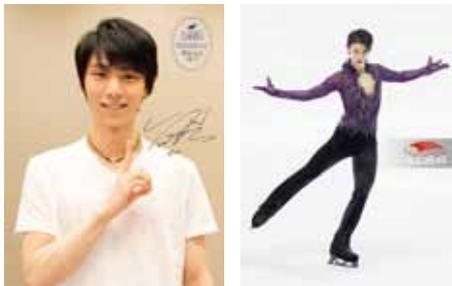
こちらの動画で、改装の様子を見ることができます。
<https://www.youtube.com/watch?v=qOnBMgHNC3U>

(ぴか)

会員の皆さんからの情報も受け付けています。Eメールは、kenerit@gmail.comです。よろしくお願ひします。(ぴか)



「推し」とは名詞としてアイドルやアニメのキャラクター等に対し、「一番のお気に入り、一番応援している人・モノ」等の意味で使われている。同時に動詞として積極的に応援したい、周りにも勧めたい、自分のできることは全力でやってあげたいという強い支持を表す。「推し活に邁進する」、「お仕事より推し事」、「推しは推せる時に推せるだけ推せ!」というような使い方をする。



オリンピック連覇の羽生結弦さん

2014年ソチ五輪、2018年平昌五輪、2大会連続オリンピック金メダリストの羽生結弦(はにゅうゆづる)さん。私のイチ推しだ。日本のフィギュアスケートを大きく牽引し、2022年7月にプロのアスリートへの転向を決意表明してからますますパワーアップした感がある。初の単独アイスショーをプロデュース兼遂行してド肝を抜き、さらにスケーター史上初の単独東京ドーム公演も大成功。うっとりするほどの美しさ、どきどきするような超カッコイイダンス、観客を興奮の渦に巻き込み、「羽生ワールド」を見せつけた。上へ上へと自分の限界を押し上げ「あり得ない」「できるわけがない」と思われていることに挑戦し見事にやってのけるのは、まさにあっぱれ! これからも、「ゆづ」のファンとして彼の動向を見守っていくのがささやかな楽しみだ。

外食日記



Rust Bucket

住所: 21/335-337 Burwood Road, Belmore NSW 2192

電話: 0405-137-938

予算: \$32

営業: 月~金7:00-14:00、土・日8:00-14:00

雰囲気 7、料理 8、サービス 6



今月はBelmore駅近くにあるトルコのカフェです。週末はいつも賑わっているのでラマダン期間を狙って訪問しましたが、それでも席はほぼ埋まっていました。

注文したのは、最低2人前からのThe Bosphorusという朝食メニューです。内容はオリーブ、チーズ、Sujuk(乾燥したスパイシーな発酵ソーセージ)、トルコのパンとペイストリー、ジャム、バター、Menemen(トルコ風スクランブルエッグ)、トマト、キュウリ、レタス、ドライフルーツ、イチゴ、クルミ、メロン、トルコの紅茶です。

まず、パン、野菜、チーズが乗った巨大なボードが出てきました。圧巻です。続いて別盛のMenemenとSujuk、二段(上段に濃いめの紅茶、下段にお湯)のティーポットが出てすべて揃いました。印象に残ったのは、元々美味しいと思っていたトルコのパンと、タヒーニ(白ごまのペースト)と糖蜜の組み合わせでした。

15

心の言葉

愛国心は、悪漢の最後の拠り所

題字●藤沢育子

イギリスの文豪の言葉で、よく聞く言葉ですね。また、ピアスの『悪魔の辞典』には愛国者について、「少数の利益のほうが、全体の利益よりも大事なように思える人間。政治家には馬鹿みたいにだまされ、征服者には手もなく利用される人間」と書かれています。トランプの登場以来、このところ世界で愛国論争が起きているように感じます。甘いことばと勇しいことば、特に愛国者には気をつけなければいけません。クワバラ、クワバラ(非国民)



佐藤至子

114回 ローズゼラニウムの話

鉢植えは、狭い場所で手軽に植物を育てる方法のひとつである。それは江戸時代の江戸から現代の東京に続く、植物との付き合い方のひとつでもある。

私は自宅のベランダにローズゼラニウムの鉢植えを一つ置いている。毎年4月中旬になると花芽をつけ、薄紅色の花を咲かせる。このあいだ水をやっていて、今年も花芽がついたことを確認した。確認しながら、このローズゼラニウムの来し方に思いをはせた。

はじめは今から約20年前、たしか2株の苗木を買ったのだった。挿し木をして増やして、最も多い時は10鉢くらい育てていたように思う。なぜそこまでしてローズゼラニウムを増やしたのかといえば、それは鳩がベランダに寄りつかないようにするためだった。

当時住んでいたマンションのベランダには鳩が頻繁にきた。そしてしばしば、あまり気分のよくないものを落とすとしていった。その掃除は大変面倒だった。衛生上の問題もあった。

鳩を遠ざけるにはどうしたらよいか？ 調べると、鳩はバラが苦手なのでローズゼラニウム(葉の香りがバラに似ている)を置くと鳩が来なくなる、という説があることがわかった。

本当にそうなのだろうか、と思う一方、ローズゼラニウムを育てることくらいなら自分でもできそうだった。そこで苗木を注文したのである。

ベランダで育ててみると、あまり手もかからず大きくなり、葉からうっすらとバラの香りがした。そして実際に、鳩があまり来なくなった。これは本当にローズゼラニウムが効果を発揮したということかもしれない。そう思いつつ、別の理由も思い浮かんだ。私が鉢植えの世話をするためによくベランダに出るようになったので、鳩が警戒して来なくなったのかもしれない。

しかし、どちらでもよかった。鳩の後始末をしなくてよくなったし、ベランダには若葉がみずみずしく茂っていた。一斉に花が咲くととても美しかった。

そのマンションから今のところに引っ越したのはもうだいぶ前になる。今のマンションは、そもそも鳩の来る気配がない。ローズゼラニウムは引っ越しの時に知り合いにあげたり、持ってきた鉢も枯れたりして、今ある鉢植えが最後の一つである。思えばずいぶん長い付き合いである。青々と葉をのばし、まもなく花を見せてくれると思うが、もし鉢植えがしゃべったら、今は余生ですから、と言うかもしれない。

16

私のドリームホーム ⑦



ご近所さんのハウスウォーミングに行ってきました。広々とした明るい家のキッチンダイニングリビングから続いているアルフレスコからウオータービューが見えます。オーナーのジェーン(仮名)と話をしたところ、とても興味深い話が聞けました。

最初は家を取り壊して自分の理想的な新しい家の設計をしてもらい、カウンスルに申請したのが却下されたとのこと。その後気を取り直し地元の不動産会社に事情を話して地元で詳しい建築士を紹介してもらい、今回無事に家が建ったとのことでした。案内されてよく見ると、ジェーンの家は元からある家を土台にして1階は全てオープンスペースにし、アルフレスコ部分を大きく広げ屋

根を付け、2階を建て増したということでした。簡単に言っていますが、アルフレスコの張り出している下の部分はやはり坂の途中にあるので、我が家とちょっと似たような感じです。要は元ある家の雰囲気のまま2階を建て増した感じでしょうか。地元カウンスルでは街並みに特に気を配り、街の雰囲気を壊してしまうような奇抜な設計の家や、あまりにもモダンな家などは歓迎していないという話でした。建築士は誰にお願いしたの？と聞いたら、なんとこちらもやはりご近所さんでした。一緒に話をしていた他のご近所さんの一人も、同じ地域に住むご両親の家もその建築士にお願いして一部屋増築したことや(一部屋増やしておよそ10万ドル—それが相場なのか？と)、何だかなかなか評判は良さそうでした。そこへちょうど建築士のピーター(仮名)夫妻も来ていたので紹介してもらいました。

こうしてご近所さんとも顔見知りになり、道端でばったり会って話をしたり、家の駐車場から車で出てくる時に手を振ったりできるようになったのは嬉しいことでした。子供達が家にいた引っ越し前は(17年前)、子供達の学校関係などと知り合い私の交友関係も広がっていましたが、今回のジェーンの家のハウスウォーミングはこんな福音をももたらしてくれました。(マイホーム)



だった人に「絶交」を言い渡す必要があるのか？また、英語のウィキではこの作品を「tragicomedy(悲喜劇)」と表現していましたが、起こる出来事は極端に悲劇的かつ暴力的であり、そこにcomedy(喜劇)の要素を見出すのは日本人の私にはとても難しい。アイルランド人が持つ独特のブラックコメディの感覚もよくわからないし、またアイリッシュ訛りの強い会話も全て理解できたとは言いがたい。さらに、ミセス・マコーミックと呼ばれる黒ずくめのドレスを着た島の長老がなぜかエピソードの合間に忽然と姿を現すのが不気味であり、人の死を予告する精霊バンシーとは彼女のことなのか？とそこでも？マークが浮かびました。心に引っかかる作品です。(おすすめ度:★★★★☆ さかな)



イニシェリン島の精霊

(原題: The Banshees of Inisherin)

監督・脚本: Martin McDonagh

製作: 2022年 / 114分 / PG12 / イギリス

配給: ディズニー(サーチライト・ピクチャーズ作品)

出演: Colin Farrell(パードリック)、Brendan Gleeson(コ

ルム)、Kerry Condon(シボーン)、Barry Keoghan(ドミニク)

※2022年ベネチア国際映画祭のコンペティション部門でMartin McDonaghが脚本賞、Colin Farrellが最優秀男優賞を受賞。アカデミー賞でも作品、監督、主演男優(Colin Farrell)、助演男優(Brendan Gleeson & Barry Keoghan)、助演女優(Kerry Condon)ほか8部門9ノミネートされた。

【あらすじ】

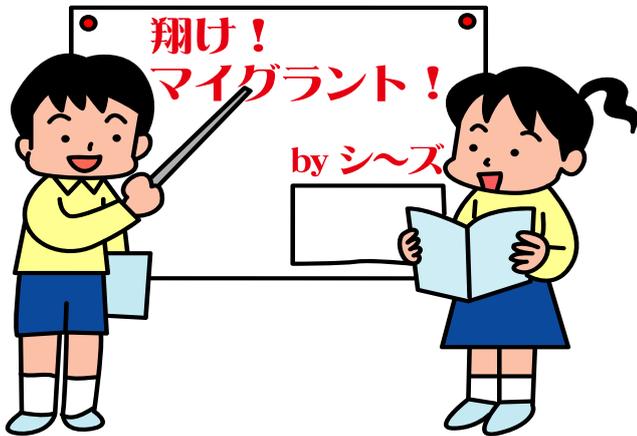
1923年、本土が内戦に揺れるアイルランドの孤島、イニシェリン島。誰もが顔見知りのこの小さな島で、長年共にパブに通う友人コルムに突然絶縁を言い渡される。思いもよらない出来事に動揺するパードリックは、妹のシボーンや隣人ドミニクの力を借りて事態を好転させようとするが、コルムから「これ以上自分に関わると自分の指を切り落とす」と恐ろしい宣言をされてしまう。

●一言で言うと、なぜ？ どうして？ と疑問符がたくさん頭に浮かぶ映画でした。ストーリー自体は単純なのですが、感情的に理解しにくいのです。コルムが、幼馴染で親友だったはずのパードリックに、ある日突然絶交を言い渡すのですが、その理由が理解しづらい。「自分には残された時間が少なく音楽に精進したい。パードリックと付き合っている暇はない」というのが理由のようでしたが、だとしても親友

◎本土では内戦に明け暮れているのと対照的に島の暮らしは平和で単調だ。偏屈で頑固で変わり者の多い村人達、特に死神を連想させる老婆の姿は薄気味悪かった。離島の海岸線や石垣に囲まれた道などの美しい風景も、日照時間が短いせいなどのシーンも薄暗く、閉塞した村社会を象徴しているように見えた。そんな孤立した村社会で何の疑問も持たず暮らして来たパードリックにとって、コルムから拒絶されるのはまさに青天の霹靂。普通の人ならプライドが傷つき、怒ったり、悲しんだりするだろう。ましてや「自分の指を切り落とす」とまで言われてしまったら、恐ろしくなって距離を取るに違いない。しかしコルムの常軌を逸した行動を目の当たりにしても、パードリックはコルムの心変わりをどうしても納得しようとしなかった。確かに単純で人は良いがパードリックは依存体質であることに間違いないし、隣人同士のわけのわからない争いというのは全く不毛なものだ。終盤のストーリー展開は予測不能で、サイコスリラーを観ているようだった。アイルランド訛りの英語がとても聞き取りにくかったので、サブタイトルがあればよいと思った。(おすすめ度:★★★★☆ 日日草)

◎なぜかアイルランドの殺伐とした海岸線に親しみを覚える私。好みのアイリッシュ俳優二人が主演とあって期待は高かった。そして…確かに期待を裏切らない、どこか童話チックで深みのあるプロット。誰もがみんなの背景をを熟知していて噂や作り話が知らぬ間に「事実」と捉えられたりするような小さい村。美しくも荒んだ風景が、人々の偏見や差別、憎しみや苦しみをそのままに包み込んでいる。事件の発端は、コルムからパードリックへの一方的な絶縁。趣味も知能レベルも違う二人。でも、腐れ縁とばかりコルムは長年その格差をアルコールで埋めながらも、一日一日と自己の矛盾や不満を溜めてきたに違いない。とはいえ、あまりにも極端で一方的な内容。納得できないとしつこく追求するパードリックの気持ちもわかるし、また、「もうこれ以上自分に嘘をつくわけにいかない！」とばかりに断固として自分を貫き通すコルムの意地もわかる。そして迎える信じられないほどの惨事…。疑問はたくさん残れど、このおぞましいシュールとも言える展開が、今でもこの離島の村で確かに起き続けているんだろうな、と思わせるような不思議でリアルな作品。(おすすめ度:★★★★☆ ぺびこ)





【第33回】

テキストタイプ - 文章形式(その1)

テキストタイプ。今回はこれに関してお教えしましょう。

文章の形式には色々な種類があります。日記、随筆、詩、物語、説明文、感想文、解説文、論説文、議論文等々。さらに様々な分野で様々な媒体に関するマニュアルやプレゼンテーションの資料、お料理のレシピに至るまで色々な書き方がありますよね。これらの文章形式をテキストタイプと言います。

ハイスクールではどの教科でも文章を書くことが求められます。科目によってその文章の形態が違うのでそれらの形式を学ぶ必要があります。さらにこれらが今後社会に出た時に色々な場面で必要となります。プレゼンテーションの資料、いかに自社の製品をアピールしようとうったえる広告文、マニュアル、陳情文、嘆願文…。

当学校は英語圏以外の国から生徒達がオーストラリアに来て、ローカルのハイスクールで学んでいくために必要な英語力や知識を集中して学ぶ特別学級です。ローカルの子供達が小さいときから教育されていることを教えないければなりません。自分の意見や考えを持ってそれ

を相手に伝える、論理的に説明する、説得させる。彼らはこのような様々なテキストタイプで書くことはすでに身につけているのです。オーストラリアのローカル校で学んでいくためにはこれらの技巧を学ぶ必要があります。

ではいくつかの基本的なテキストタイプを紹介しましょう。

Recount - 実際に過去に起こったことを説明する文章です。いわゆる日記がこの形式になります。作文の基礎ですね。

Description - 人物、部屋、景色、物体等、その対象物を描写をする形式です。色々な科目に必要な基本的な表現法です。

Information Report - 物、動物、自然等の情報を説明する文章です。主に社会科や地理などで必要な文章形式です。

Procedure - あることを行う上での過程を説明、指示をする形式。科学の実験や技術家庭の手順等に必要な形式です。

Narrative - 作り話、つまり小説。これを通して作者の意図、いわゆるメッセージを伝えます。

Review - 小説、映画、美術、音楽、芸術作品等に対する感想と批評。

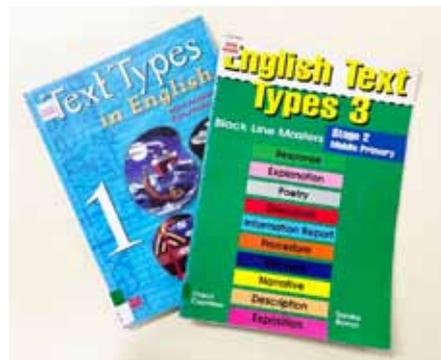
Poem - 詩。歌詞。色々な技巧や条件が必要となります。

Explanation - ある現象が起こったことに関しての理由、過程、説明。

Exposition - あるトピックに関して是非かの意見を論理的に説明して主張する文章です。自分の意見に自信をもって主張し、いかに相手を説得させるかというのが目的です。これが日本人の生徒にとって一番苦手な形式ではないでしょうか。

まだまだ色々ありますが、これらがオーストラリアのハイスクールで学んでいくのに必要な基本的なテキストタイプとなります。

では、次回でそれぞれのテキストタイプを詳しく説明していきたいと思います。



18



ワインの話

「ワインの話」では、リーズナブルなプライスでありながら、クオリティの高いオーストラリアのワインを紹介します。

Logan 2021 Hannah Rose

★★★★★

NSWの北西部、Mudgeeに近いブティックワイナリーのLoganは優れたワインを提供する素敵なワイナリー。その環境も訪れる価値があり、モダンなワイナリーの建物が魅力的。それぞれのワインも

ワイン通を喜ばせる特徴を持つクオリティ。このRoseはリンゴやネクタリンなどの味わいを持ちながらドライで深みをもつ。飲みやすいのでついつい次の一杯に進んでしまう。



第11回 犬のおしっこからわかること

このコラムでは、グルーマーとして20年以上ワンちゃんとその飼い主さんに携わってきた知識と経験、そして自分の主観に基づいてお話をしていきたいと思っております。違った考えの方や様々な知識を持った方々もいると思っておりますので、このコラムはひとつの意見として読んで頂けたら幸いです。

*

ペットの飼い主さんは健康の時のペットの状態を把握しておく必要があります。病気の診断や治療は獣医師にしかできませんが、飼い主さんに必要なことはペットの体調の変化にいち早く気が付くこと・動物病院に連れて行くべきかを判断することと思っております。そのままにしていたら、病気が進行してしまうこともあります。飼い主さんにできる応急処置は的確に動物病院に連れていく判断をすることだと思います。

前回は犬のうんちについてお話をしたので、今回は犬のおしっこについてお話ししたいと思います。

健康な犬のおしっこは、濃さは均等で濁りがなく、うっすらと薄い黄色です。朝一番のおしっこは少し濃い黄色になることもあります。

おしっこに異常がある時は愛犬の体になにかしらの問題が起こっている可能性があります。例えばおしっこの異常からわかる病気には、糖尿病・腎不全・膀胱炎・腎盂腎炎・尿路結石・子宮蓄膿症・前立腺肥大・中毒などがあります。

水を多量に飲むのも病気のサインの一つになります。飲水量としては体重1kgにつき、1日100ml以上あることを『多飲症』、尿量は体重1kgにつき、1日50ml以上あると『多尿症』といわれます。普段の飲水量と排尿量は把握しておきましょう。糖尿病や腎不全は多飲多尿がわかりやすい症状です。異常に気がついたら、すぐに受診することをおすすめします。

犬はしつけられた場所で排泄する場合やお散歩中に



ペット好き集まれ!



排泄します。しつけやライフスタイルによって回数は様々です。愛犬の変化に気がつけるように、一日の排泄パターンを把握しておきましょう。トイレの回数が増えたからといって、尿が増えたとは限りません。

頻尿は排泄回数が増加したのにもかかわらず少量の尿だったり、何回もトイレには行くけど尿が出ていない、排尿が苦しそうな場合は典型的な膀胱疾患の症状です。オスの場合は尿路結石による尿道の閉鎖も考えられます。尿道閉鎖から尿毒症になると命にもかかります。

尿の異常は糖尿病や腎不全になど命にかかわる病気が原因になっている場合もあります。愛犬の尿の異常に気がついたら、ただちに動物病院を受診することをおすすめします。

頻尿の他に多飲多尿・トイレに行く回数が多い・陰部を異様になめる・尿の色の異常などがおしっこからわかる病気のサインとなります。普段から健康な時の愛犬の状態を把握しておき、異常にすぐに気がつくようにしておくことが、愛犬の健康につながると思っております。

宇田川有紀(うただ・ゆき)

総領事館からお願い(在留届の提出)

外国に3か月以上滞在する日本人は、最寄りの大使館又は総領事館等に「在留届」を提出することが義務付けられています。大規模な災害が発生した場合など、当館では、オーストラリアの関係当局に連絡を取って邦人の被害について確認をする一方、在留届を確認して該当地域にお住まいの方に、直接ご連絡を差し上げ安否を確認することがあります。在留届は、このような災害時の安否確認のためにも使用いたしますので、届出内容に変更(住所や同居家族の変更等)が生じた場合には「変更届」を、帰国の際には「帰国届」をご提出いただくようお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

科学の小箱 ちよつと サイエンス

佐藤寿治



【第235回】Be very careful of Concussion

オーストラリアの特質されるライフスタイルの一つとして、老若男女を問わず広く嗜まれているスポーツの普及を挙げるすることができます。その広がりの中から才能を見いだされたトップアスリート群、クリケットにやフットボールに代表されるプロフェッショナル競技も好評、オリンピックを筆頭とする各種国際大会に於けるメダル数も、人口比で比較した場合大国に引けを取らない数に達しています。因みにこれまで得た、オリンピック夏期大会のメダル数を日本と比較すると、人口が約5倍と大きく差があるにも拘わらず、金で164対169と僅かに後塵を拝しているものの、銀と銅で共に上回り総数で547対497と逆転し、来年のパリ大会で金でも追い抜かれその後大会毎に差が開くのは確実。オリンピックの中間年に開催される、『コモンウェルスゲームズ』となると正しくメダルラッシュの体を成し、嘗ての宗主国イギリスをも圧倒しています。

社会のバロメーターとしても評価されるスポーツですが、残念ながら勝つことを前提として全力で打ち込む限り、当然の成り行きとして重大事故に結び付く負の側面も避けられません。殊にラグビーやレスリング等の格闘技に代表される、競技者同士の接触を前提とし観衆を沸かせる『コンタクトスポーツ』に於いては、大型競技者が繰り返す強烈なタックルや大技が主体となり、打撲や捻挫

等の軽傷は常態化され死に至る危機さえもが、何時起ころうとも何の不思議も無い状態と言えるでしょう。勿論素人が気を揉んでいる以上に、専門家集団が組み上げた周到なトレーニングプログラムが用意され、競技者の誰もがフィジカル及びメンタルの両面で鍛えられ、最悪の事態を避ける準備が充分講じられているはずですが、と言って命の危険は、一向に解消されてはいませんが。

強靱な競技者同士の不可避のコンタクトでに対し、最近改めて注目されているのがスポーツ全般と『Concussion=脳震盪(のうしんとう)、以下Conと表記』とのネガティブな関係です。Conは、その名の通り外部から頭に加えられた強い力で引き起こされ、数分から数時間続く一過性の意識障害です。主な症状として頭痛や吐き気そして目まい等が挙げられますが、一旦それらが収まってから全身の強い痙攣を伴う場合も有り、競技場に医療関係者が予め待機し適切な診療と経過観察が求められます。短時間で意識障害が収まった場合であっても発症者は、競技から離脱して安静を保ちその後数週間程度競技を離れての経過観察も重要。特に子供が明瞭なConの症状を発症した場合には、事故の状況に加え様態の正確な説明も困難である場合も考えられ、大事を取り医療機関での脳内画像診断や心理テストの実施も推奨されます。

若年者を対象に日常の練習方法でも、Conの発生を完全に防止する方策が呼びかけられています。その代表的な例と言えるのが、サッカーのプレーで欠かせないヘディングの禁止処置。それ程強いボールに対してでなくとも、ヘディングを間繰り返すことで脳の損傷を誘発するConの発生が指摘されています。プロサッカーのゲーム中でも、強いヘディングシュートでConの発症が報告され、若年者に対する過剰とも思える用心も充分領けます。脳の状態を健全に保つために、Be very careful of Concussion。

日豪友好記念誌『オーストラリアの日本人』電子版

創立40周年のパーティーでも話題になった日豪友好の記念誌『オーストラリアの日本人』は、日豪友好記念事業(1996-1998年)の一環として、各州の日本クラブ連合組織「全豪日本クラブ」により発行されました。本誌には、明治時代から続くオーストラリアにおける日本人移住者の足跡が、移住者本人の体験談を中心に、多くの日本人の方々の貴重な写真や資料と共に編纂されています。一世紀をこえる日本人の歴史が、一般庶民の通史ともいべき具体的なエピソードで網羅された記録集であり、また貴重な資料でもあります。

JCSはこの記念誌発刊事業に取り組み、当時の佐藤会長が全豪日本クラブ会長および本誌編集長を務め、保坂初代会長、麻生前会長、水越編集長の3人が本誌の編集・制作に努めました。

本誌はすでに絶版となっていますが、デジタル化によって、多くの方にご覧いただけます。ぜひ、本誌電子版をご覧ください。オーストラリアの日本人移住史を紐解く参考としてください。

デジタル版は、Nikkei Australiaのサイトにアップされています。

<https://www.nikkeiaustralia.com/japanese-in-australia/>



人生半ばのオーストラリアライフ

珈琲と人と

夜明け前、開店準備の一つとしてやらなければいけないのが、コーヒーのチューニング。店の味を守るために、繊細なコーヒー豆のその日の調子を見ながら、マシンのセッティングをする。バリスタが都合で来れない時などは、この作業を自分でするのだけど、一発で決まる時もあれば、少し時を要したりもする。いずれにしても、早朝のこの神妙な時間は僕にとって、一杯のコーヒーが様々な人の顔を思い出させてくれる時間でもある。

「美味しいコーヒー」というワードは、35年以上前、日本でドトールが150円を出していたコーヒーのキャッチコピーでもあったけれど、僕の中では、やはり30年も前にイタリアのルッカという田舎町で飲んだ、忘れられない一杯のエスプレッソを思い出させる。仕事の合間の何気ない一杯だったけれど、口に運んでハッとしました。何がどう作用したらこういう味になるのか、当時の僕には想像つかなかったけど、一緒にいた舌の肥えた師匠も同じ顔をして、お互い無言で眼を丸くして見合わせたから、本当に美味かったのだ。



二三味葉子さんと潮風の当たる「舟小屋」焙煎所の前で

当時、安いエスプレッソマシンで懸命に美味しいコーヒーを淹れようと右往左往していた僕は、まずは豆だ、焙煎だど、方方で豆を買っては試していた。撮影で海外へ行く度に噂を聞いては買い、東京で新しい店ができては買い。マシンも度々アップグレードして、でも、なかなか気に入った豆が見つからなかった。ネットも普及してきて、地方の焙煎屋から通販で買える様にもなったけれど、結局最後に行き着いたのは、電話で注文すると郵便振替用紙を同封して豆を送ってくれる、広島尾道の焙煎をする頑固一徹、無愛想な親父さんの煎る豆だった。

それから時は流れ、今やオーストラリアはコーヒー先進国と言っても良いほど、腕利きのロースターで溢れていて、様々なキャラクターの味を無限に楽しめるようになった。そして、この地でカフェを始める前に、今一度日本のコーヒーが飲みたくなり、今年3月に日本へ行った際、

コーヒー巡りの旅をした。車で2700kmほど走り、所用を済ませながらも、日本で続く珈琲文化と、新たな波を同時に体感する機会に恵まれた。

その中でも感慨深い出会いは、能登半島の先っぽで頑なに20年焙煎を続ける、二三味葉子さんの焙煎小屋を訪ねたことだ。「さいはてにて」という映画のモデルにもなり、今や有名人でもあるが、その環境、仕事、味、どれもが素朴と鮮烈とが表裏一体となっていて、十二分に刺激を受けた。二三味珈琲を飲むということは、彼女の哲学を享受するということだ。



金沢を日本のメルボルンにすると企む若手ロースターのカフェ

その葉子さんに「そういえばオーストラリア帰りの子が店を出したよ」と聞いて次の店を訪ね、そこでまたメルボルン帰りの誰それの格好良い店があると聞いて金沢へ向かった。そしてその店の若い主人が、なんと、うちの店で仕入れているコーヒー豆の大元で、メルボルンの日本人ロースターTさんの弟子だった！こうしてその後も次々と話がつながり、コーヒーが取り持つ縁を実感しながら、飲みまくった。身体に悪いかも知れないけれど、そんな風に辿り着いて飲む一杯は、どれも美味かった。

30年前の僕自身に今はこう言いたい。「お前、そんな美味しいコーヒーと出会ったのだったら、バリスタがどんな顔して淹れていたか、ちゃんと見ておけよ」と。なんなら豆のことも聞いて欲しかった。いや、若い頃の自分には無理か。それとも若いから美味いと感じたのか。自分の淹れる一杯が、誰かの胸に残るようなものになるには、まだまだ足りないものがたくさんある。褐色の旅は、きっと永遠に続き、また出会いがあるのだろう。

Aki/小野一秋●フォトグラファー/CMディレクターとしての活動は30年以上、引越しの回数は22回。東京に大きな子ども2人、シドニーに小さな子ども2人。近年ではJAXAはやぶさ2やJALのカレンダーなどを手がける。そのかたわらで高級食パン店「AKIPAN」をピアメントにオープン。撮影業務 kazuakiono.com ベーカリーインスタ akipan_sydney



仏教語からできた 日本語 その202

渡部重信
Email hbma@optusnet.com.au
浄土真宗本願寺派〔西本願寺〕
オーストラリア開教事務所長



法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 186

主任弁護士 林由紀夫 (H & H Lawyers)

少欲知足

日本では、1990年代前半にバブルがはじけて以来、成長は滞ったままの感があり、日本の物価は安くて良いサービスを受けられる事を知っている海外からの旅行者らは、コロナ規制明けもありこぞって日本に行き、観光名所を巡り、買い物をして、美味しい食事を楽しんでいるようですが、一向に日本に暮らす人たちの生活水準が上がらないのは大変残念な事です。また、既に12年が経ちましたが、東日本大震災や津波、福島原発事故に直面した後、日本の人たちは、それぞれの生き方や、自分たちの社会のあり様を根本的に見直すことを余儀なくされているように感じています。

その中で見えてきたのは、一九世紀初めのヨーロッパの進歩思想を根とする、「際限のない(特に経済面での)成長や、(科学技術面での)進歩」を基礎とした現代日本社会の根本にある価値観に対する疑問です。「際限のない成長や進歩」という考え方は、私たち人間を無限の可能性へと突き動かす原動力とはなり得ますが、実際のところは欲望の本性とも相まって止むことのない卑近な、ただ「もっと、もっと」の欲望だけを生み続け、いつも現状に満足しない状況を生み出しているのです。

仏教は、欲望に内在するこの「もっと、もっと」という本性に気づき、先ずそれを止めるために「少欲知足」ということをもって、生きる出発点としてきました。「少欲」とは、欲を少なくして今だ得られていないものを欲しないことであり、「知足(足るを知る)」とはすでに得られたものに満足し心が穏やかな状態を言い表わしています。唐の時代の代表的な仏教僧である玄奘(げんじょう)三蔵法師は「知足」を更に踏み込んで「喜足(足るを喜ぶ)」と訳し、「少欲喜足」と言う言葉を使っていたとの事です。このほうが内容に適った訳語ですが、今の日本語では一般には「知足」が受け入れられています。

私たちは、物や知識や名誉・地位などの中、既に手に入れているものに対してはもっと良いもの、もっと多くのものを欲しがり、いまだ手に入っていないものに対してはそれを得ようと欲するものです。つまり、欲望とは現状に満足しないことと表裏の関係にあり、逆に言えば、満足を知り、喜ぶことによってこそ欲望を減少させる事が出来るのです。つまりこれが「少欲知足」と言われる所以です。

「少欲知足」は、これまでは何か高德でストイックな生き方を示す語として敬遠されてきましたが、成長や進歩を考え直さなければならぬ今こそ、自分自身や社会が真剣に受け止めるべき言葉であると思う事です。合掌

Q:この間、妻と離婚の合意をしました。オーストラリアで離婚をするためには、原則的に12カ月以上に渡り別居していることが必要だと聞き、寝室を別にするのはもちろんのこと、居間に間仕切りを入れて二つにしたり、キッチンの利用時間を割り当てたりしましたが、ストレスがひどく、どうにかして相手に家から出て行ってもらうことはできませんか？

A:そうした状況であれば、恐らく相手のほうも早く出ていきたいと考えているのですが、家賃の金銭的負担が重い場合、すぐに出ていくという決断が難しいだろうと思います。

これが純粋に不動産法の問題であれば、不動産の名義人が誰であるか、大家とリース契約を結んでいるのが誰であるかによって、誰がその家に残り誰が出ていくべきかという判断は簡単につきます。しかし家族法の問題としては、名義人やリース契約の当事者が誰であるかは決定的な要素ではありません。

家庭法の問題として合法的に(元)パートナーを家から退去させるためには、裁判所から退去命令を得る必要があります。ただし裁判所からFamily Law上の退去命令を出してもらおうためのハードルは高く、例えばDVなどで一方の当事者の身に危険がある場合などでなければ強制退去は難しいというのが現実です。なお、DVが伴うケースであれば、Family LawではなくCriminal Lawの問題として、警察などを通じてDomestic Violence Orderにより、DVの加害者を家から強制的に退去させるということは比較的速やかに行うことができます。

持ち家であれば、それは婚姻財産分配の対象となり、一方が退去しても、家の権利あるいは家を売却してその売却益の分配を受ける権利には影響しませんので、そのような険悪な状態を続けていくよりは、お互い話し合っ、どちらが退去するか決めてはいかがでしょうか？もし話し合いが決裂した場合には、自ら家を出て婚姻財産分配のための交渉・手続きを開始してしまうというのも選択肢の一つです。元パートナーが家に残って家賃の負担なく住み続けるという状況であれば、明らかに不公平ですから、退去に当たり例えばその期間のホームローン返済は元パートナーが行うなどの条件をつけてはいかがですか？これらの負担分をすべて考慮に入れ、最終的にフェアな婚姻財産分配になるよう話し合いを行っていくこととなります。

乳房のしこり

乳房にしこりを感じた場合、まずかかりつけの一般開業医か、最寄りのBreast Clinic(オーストラリアの主要都市には乳房のことを専門に診ている公立のクリニックがあるはずです。)で受診します。直接専門医(この場合乳房を専門に診ている外科医)に診てもらってもかまいませんが、専門医での診察費を保険でクレームする場合に一般開業医からの紹介状が必要です。

しこりがあるからといって必ず癌であるということはありません。むしろ良性のしこりである場合がほとんどです。しかし放置しておくわけにはいきません。しかるべきステップをとって良性悪性であるかをはっきりとしておかなければなりません。

まずはじめの段階で3つのステップがあります。これは一般開業医でもBreast Clinicでもできます。

ステップ1 触診

医師の触診でそのしこりの特徴をみます。癌特有の感触は触診に慣れている医師ならわかりますが、そのような特有な感触がないからといって必ずしも癌ではないといいきれません。触診だけで結論をだした場合、癌の診断をミスする確率は15%です。

ステップ2 イメージング

マモグラフィという特殊な乳房のレントゲンです。癌の場合、この検査で特殊な石灰化のパターンがみられます。しかし、このような所見がないからといって癌ではないといいきれません。この検査法は40歳以降の年齢層に適切です。

若いと乳房の細胞密度が高く、放射線が浸透しにくく、詳細があまりよく写りません。若い人の場合は超音波検査のほうが適していることもあります。イメージングだけで判断した場合、癌をミスする確率は10%です。

ステップ3 細胞検査

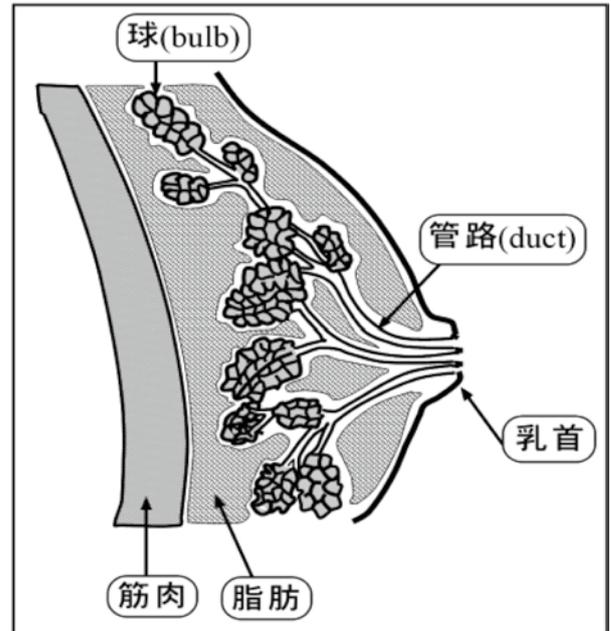
細針吸引生検(Fine needle aspiration biopsy)といってしこりに細い針を入れてしこりから細胞をとって組織検査をする方法です。超音波でしこりの位置を確認しながら針を入れます。この検査は放射線科の医師、外科医、あるいはBreast Clinicなどでできます。

この検査では針の先がしこりにあたっていなかったり、たとえ癌であっても組織検査で細胞が良性にみえることもあります。この検査だけで診断した場合、癌を見逃す確率は9%です。

上記の3つの段階を経て総合的に判断した場合、癌の診断を見逃す確率は0.5%まで下がります。もし、どれかのステップで癌の疑いが強く出ればしこりそのものを取り除き、組織検査をする必要があります。この場合は外科医にかからなければなりません。しこりを摘出する場合、ほとんどは全身麻酔が必要となります。

暮らしの医療

ドクター・鳥居
Northbridge Family Clinic



もししこりが癌ではない場合、多くは次の二つのうちどちらかにあてはまるでしょう。

①線維嚢胞性乳腺症(Fibrocystic disease)

毎月のホルモンのサイクルの影響によりよく変化します。特徴として生理前に張ったり痛みがおこり、生理後にやわらぎます。嚢胞(ふくろの中に水が溜まるようなしこり)ができることもあります。

②線維腺腫(Fibroadenoma)

10代後半から20代前半の女性におこりがちです。小さく弾性のあるしこりで皮下ですべるように動きます。

編集後記

▼外務省より、「日本へ入国する際に提出していた「出国前72時間以内に受けた検査の陰性証明書」及び「ワクチンの接種証明書(3回)」のいずれも提出を求めません」との通知がありました。これで、コロナ以前のように自由に行き来ができるようになり、今までの反動で日本国内はもとより、海外から観光地やイベントパークにたくさんの人が押し寄せることでしょう。うれしくもあり、人のいない所をゆっくり回ることが難しくなりそうで、ちょっと残念な気もしました。(ぴか)

シドニー日本クラブ役員

名誉会長	徳田 修一(在シドニー日本国総領事)
相談役	Chalker 和子
会長	Costello 久恵
副会長	松隈 由紀子
副会長	水越 有史郎
理事	阿部 直子
理事	川上 正和
理事	齊藤 なお子
理事	Hodgkinson 恭子
理事	堀田 興志
理事	Murn 薫
専門理事	林 さゆり(親睦の会会長)
専門理事	渡部 重信(編集委員会編集長・事務局長)
24 専門理事	Costello 久恵(シティ校代表)
専門理事	小柳 淳子(ダundas校代表)
専門理事	水越 有史郎(教育支援委員会・エッジクリフ校代表)
事務局	渡部 重信(事務局長)・Richter 幸子(会計)
監事	岩佐 いずみ(会計監査)・多田 将祐(会計監査)
クラブ代表	シドニーソーラン踊り隊(渡部 重信)
	JCSフラアロハ(Gault 良子)
	ソフトボール部(安達さだのり)
編集委員会	渡部重信(編集長)・水越有史郎・西牟田佳奈・佐藤薫・大塚藤子・林由紀夫・多田将祐・マーン薫・坂口 潤・齊藤なお子・大塚るる・松下友紀



投稿原稿募集!

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んだ感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃

感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多いに役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

いずれも原稿は、以下宛に送ってください。

Email: jcs@japanclubofsydney.org



シドニー日本クラブ(JCS)は、オーストラリアに住む日本人および日系人家族の親睦を図り、オーストラリア社会の一員として日本文化の定着とその維持に努め、また他の諸民族の人たちとの相互理解の向上を図ります。

本誌のカラー版は、電子版をダウンロードしてください。

www.japanclubofsydney.org

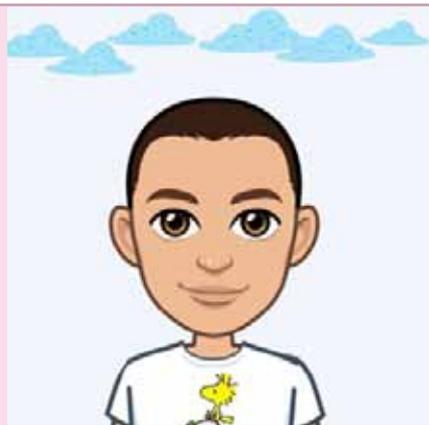
JCS 40周年 1983 ▶ 2023



●今月の表紙

Eromanga ブリスベンから約1000キロ西にあるEromanga。日本人が聞くと一瞬ドキッとする名のアウトバックの小さな町は、太古の昔は広大な海の底で良質なオパール産地として有名。オーストラリアでは貴重な油田も点在し、石油の採掘と精製まで行われている。さらにはオーストラリア最大級の恐竜の化石も発見され、町の自然博物館では化石の展示から発掘体験プログラムまで用意されている。旅の目的地のひとつに加えてみてはいかが。

プロフィール ペンネーム: Woodstock。オーストラリア駐在歴4年。日本では味わうことのできないオーストラリアの壮大な自然を観に行くのが好きで、仕事の休みを利用して旅をしています。



会員特典

JCSの会員の皆さんが受けられる特典です。

ぜひ、ご利用ください。

エーブルネット(携帯電話会社)

Suite 29, Level 17, 329 Pitt Street Sydney 2000

Phone: 02-9264-9601

Email: info3@able.net.au WEB: https://able.net.au

①【オーストラリア国内サービス】格安SIMプラン:7GBで月額\$30、10GBで月額\$37。

②【日本向けサービス(日本帰国時に)】オーストラリアで受取り・返却&購入で日本到着後すぐネットが使える。

【日本向けポケットWiFi】2週間以上レンタルすれば、よりお得に!

【日本向けデータSIMカード】ご自身のアンロックされたスマートフォンにSIMを入れれば、日本でそのままネットが使える便利なサービス。

★詳しくは、WEBをご確認ください!

日本ブレンセンターオーストラリア(NBCA)

Suite 23, 9 Milray Street, Lindfield 2070

Phone: 0404-027-407

Email: yamaguchi@nbca.com.au www.nbca.com.au

担当: 人材 加藤、ビザ・翻訳 山口

ビザ・市民権の申請、オーストラリアの出国許可、移民局に提出する戸籍謄本と書類の英語への翻訳をJCSの会員の皆様には20%割引で承っております。長期短期の人材紹介及び人材登録をきめ細かくお世話させていただいております。皆様のご連絡をお待ちしております。

甘利会計事務所

Amari Tax & Accounting

Suite 2, Level 2, 88 Pitt Street, Sydney 2000

Phone: (02) 9223-7448

E-mail: info@taxjp.com.au

新規顧客に特典

JCS会員の皆様のタックス・リターンの申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

Rumiko's Creation ROCOMI Beauty Circle

Mobile: 0402-178-519

お肌の大敵、乾燥や紫外線…みなさん、毎日のスキンケアはどうしていますか?

きれいで健康なお肌は、健やかな毎日の“ビタミン美”…和漢植物エキス配合の薬用化粧品をぜひお試しください。

店頭では手に入らない日本からの直輸入品です。

★JCS会員特典: 初回ご購入の際に、ご購入合計金額より5%割引。さらに洗顔時の必需品、ソープネットをプレゼント! お気軽にご連絡下さい。

ほんだらけフル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool St, Sydney 2000

Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com

Website: http://fullofbooks.com.au

シドニー最大の日本古書籍買取・販売店。海外にいても手軽に日本の本・CDなど選べるうれしい店内在庫約8万点をご用意しています。買取も随時受付中。

このクーポンをご提示のJCS会員の方へ、本・CD・DVDのお買上を5%特別割引いたします。(※セール商品や化粧品など一部除きます。尚、クーポンは原本のみ。コピー不可とさせていただきます。)

そらまめ

Email: classes@soramame.com.au

www.soramame.com.au

Mobile: 0402-961-907

そらまめは、マクロビオティックのクッキングクラスや個人の献立プラン、コンサルテーションも承ります。JCS会員の方には、クッキングクラスとコンサルテーションの費用から1名様\$10割引をいたしますので、お申込みの際にお知らせください。お申込み、お問合せはウェブサイト、またはEmailでお気軽に♪

JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052 (9時~18時)
Email:jcs@japanclubofsydney.org (渡部重信) まで。

JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、渡部編集長宛に、またはJCS事務局宛に、
Email(jcs@japanclubofsydney.org)か郵送にてお送りください。

入会案内

入会をご希望の方は入会申込書に必要事項を記入のうえ、入会金と年会費を添えて
JCS事務局までご返送ください。入会申込書はウェブサイトからダウンロードできます。

- ①入会申込書に、入会金 \$33 と年会費 \$70 (+ 発送費 \$15) の合計金額の小切手を添えて、事務局までご送付下さい。現金は受け付けておりません。海外会員・法人会員の場合は入会金なし、年会費 \$110 (GST 含む) のみです。
- ②入会金及び年会費の銀行振込は、以下の口座宛にお願いいたします。その際、必ず名前をお知らせください。
- ③住所・家族構成に変更があった場合は、会報送付の宛名用紙の「登録事項変更届」に記入のうえ、事務局までお送り下さい。または、メールにてお知らせください。(Email : jcs@japanclubofsydney.org)
- ④入会金・年会費は変更される場合があります。

If you want to join the JCS, please fill in the application form and send it with an appropriate cheque to: Japan Club of Sydney PO Box 1690, Chatswood NSW 2057. If you have any queries, please call on 0421-776-052.

- (1) Please fill out the form & send it to the address above with a cheque or money order for the joining fee \$33, the annual membership fee \$70 plus Postage \$15, total \$118 (inc.GST). DO NOT send cash. For overseas members or corporate members there is no joining fee but the annual membership fee is \$110.00 (inc.GST).
- (2) For EFT payment, please pay the bank transfer of joining fee and annual fee to the following bank account. In that case, please be sure to let us know your name.
- (3) Should there be any change in your address etc, please let us know without delay c/- the above address or email to us.
- (4) Please note that both the joining fee & the annual fee of the Club are subject to change without prior notice.

JCSだより広告案内

広告締切は毎月15日です。広告(そのまま掲載できるアートワーク)を、
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057まで送付ください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1 ページ	横18cm×縦25.5cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00(月額)	\$ 132.00(月額)
1 / 2 ページ	横18cm×縦12.5cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00(月額)	\$ 77.00(月額)
1 / 3 ページ	横18cm×縦8.2cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00(月額)	\$ 55.00(月額)
1 / 6 ページ	横8.7cm×縦8.2cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50(月額)	\$ 33.00(月額)
折り込みチラシ	A 4 サイズ以内	\$ 440.00	\$ 330.00	※非会員の継続掲載にも、継続掲載割引があります。	

「JCSだより」では皆様からの広告を募集しています。本誌は会員に直接送付されますので、格安な料金で浸透力のある広告効果が得られます。お申し込みの際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、掲載する完全な広告原稿(正しい広告サイズで、読みやすくはっきりと仕上がったアートワークまたはデータ)を、事務局宛に郵送もしくはメールでお送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。チラシの同封は、A4サイズ以内で印刷されたものを、部数分ご用意ください。※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

●入会金・会費・広告料金のお支払方法●

■会費納入届または広告原稿を小切手と共にJCS事務局まで郵送する場合

小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」でお願いいたします。

郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

■会費納入届または広告原稿を郵送またはメールで送り、会費を銀行振込する場合

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。

お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。

振込先 Account Name: Japan Club of Sydney Inc. BSB No: 032-002 Account No: 51-3156